東京電力ホールディングス(株) 柏崎刈羽原子力発電所

不適合情報

2023年7月18日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード O件
- 2. G II グレード O件
- 3. GⅢグレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1		中央制御室の防災監視盤に、原子炉冷却材浄化系ポンプ(A)室の火報の発報を確認した。直ちに現場を確認し炎や煙がなかったことから、感知器の不具合による誤報と判断。当該感知器を交換し復旧済み。	2023/07/05	
2		中央制御室の防災監視盤に、サービス建屋地下1階排気ダクト防火ダンパーの作動表示があることを確認した。調査の結果、ダンパーが全閉となっており、手動で開操作を行ったものの復帰できなかったことから、ダンパーのヒューズ切れによるものと判断。当該ダンパーヒューズを交換し復旧済み。	2023/07/13	